

2009年9月8日

シトロエン、創業90周年を迎え「90周年記念ロゴ」を展開

－9月上旬より、シトロエン広告宣伝活動に順次展開－

プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：ティエリー・ポワラ）はシトロエン創業90周年を記念して、9月よりシトロエンの広告宣伝及び、販売促進活動に「90周年記念ロゴ」を展開する事を発表します。

当ロゴは、創業90周年を象徴する「90」の文字及び、シトロエンのブランドシグネチュア「Creative Technologie」に赤色を使用、シトロエンが追求する技術のための技術ではなく、お客様の利益になる技術を同ロゴにて訴求しています。



シトロエン創業90年の歴史は、以下オートモビル・シトロエン発プレスリリースをご参照下さい。

技術的革新と自動車生産に邁進した90年

1919年の創業から今年で満90歳を迎えるシトロエンには、お客様を理解したい、驚かせたい、満足していただきたいという、揺るぎない情熱に裏打ちされた強い企業文化があります。シトロエンはこれまで、常に未来をイメージしながら自動車をデザインしてきました。

1919年に発表した「タイプA」は欧州初となる量産自動車でしたし、75年前には「トラクシオン・アヴァン」が近代的自動車の礎を確立しました。また「2CV」は自動車に乗って外出する自由を誰もが満喫できるように、「DS」は進歩する力を体現することに成功しました。

この記念すべき年、シトロエンでは様々なニューモデルを発表しています。第1四半期には「C3ピカソ」、スペースボックスを発表、また年末には新型「C3」、ヴィジオドライブの発表を控えています。

創造性の90年

シトロエンは世界で最も時代の粋を集めた自動車ブランドです。「タイプA」をはじめ、「トラクシオン・アヴァン」、「2CV」、「DS」、さらに最近では「ベルリンゴ」や「C4ピカソ」、新型「C3」など、それぞれの時代で最も象徴的なモデルを送り出してきました。人の移動に対するシトロエンの取り組み方は、昔も今もモダンで創造性に溢れています。

革新の90年

過去を振り返れば、世界初の量産前輪駆動車の「トラクション」を登場させ、現在はストップ&スタート技術を提供、さらに今後はハイブリッド・ディーゼルエンジンの実現を目指しています。シトロエンは、「創造的技術」を志向しています。

とりわけこのスローガンは、技術的、科学的発展だけを目指しているわけではなく、新型車や新しいサービスの提供といった形で具現化し、有益かつ驚きに満ちた正しい選択を見出すことに主眼があります。

勝利の90年

モータースポーツの歴史にもシトロエンの名前は刻まれています。世界ラリー選手権でセバスチャン・ローブとダニエル・エレナを擁し、マニファクチャラーズ・タイトルを4回、ドライバーズ・タイトルを5回獲得しました。ラリーから様々な遠征隊への参加まで、シトロエンがこれまでに積み重ねてきた輝かしい記録は、その優れた技術と勝利へのあくなき執念の証明に他なりません。

対話の90年

シトロエンは、型にはまらない斬新かつ大胆な方法で、お客様との対話を図ってきました。エッフェル塔からインターネットまで、シトロエンがブランドと商品のプロモーションに利用しなかったメディアはありません。創業当初から今日にいたるまで、シトロエンは一貫して力強い表現方法を用いています。

シトロエンでは、90周年の記念企画を立てています。ウェブサイト (www.90.citroen.com) にて9月一杯、創造力を競い、シャンゼリゼ通り42番地の夜をゲットしようという企画を行っています。これには、お客様やコレクターの方はもちろん、子供から大人までどなたでも参加いただけます。さらに「創造的技術」の将来性を多くの方に体感していただけるよう、これ以外にも様々な参加型イベントを今後も開催していく予定です。

シトロエン90年の歴史 <年表>

1919	シトロエンブランドの誕生
1919	世界初の量産車 TPYE A モデルの登場
1920	初の社内託児所を開設
1922-23	A2 ハーフトラックによる初めてのサハラ砂漠横断
1923	シトロエン玩具の登場 (ミニチュアモデル)
1924-25	Croisière Noire (黒い巡洋艦隊) 30,000km にわたるアフリカ縦断
1924	初のオールスチールボディを持つ量産車 B10 の導入
1925	エッフェル塔でのシトロエン電飾広告 (10年間)
1927	チャールス・リンドバーグが Javel 工場訪問
1928	C4 と C6 が登場
1931-32	Croisière Jaune (黄色い巡洋艦隊) 12,000km のアジア横断を達成
1933	Montlhéry にて Petite Rosalie が 133 日間 300,000km を走破
1934	初の量産前輪駆動車となるトラクシオンアヴォンをお披露目
1934	ミシュランがシトロエンを吸収
1935	アンドレ・シトロエン死去
1936	シトロエン初のディーゼルを発表
1947	前輪駆動、フラットフロアの Type H バンをお披露目
1948	2CV をお披露目
1954	トラクシオンアヴォン 15-6H でハイドロリックサスペンションを導入
1955	DS をお披露目
1957	トラクシオンアヴォン生産終了
1959	ID19 がモンテカルロ・ラリーで初勝利
1961	Rennes Le Janais 工場がオープン (AMI6 導入のため)
1965	Vélizy テクニカル・センターがオープン
1967	パリモーターショーにてディレクショナルヘッドライト付 DS を披露
1968	Méhari をローンチ
1970	SM と GS をお披露目
1973	2CV アフリカ ラリーレイド
1974	Quai de Javel 工場閉鎖
1974	プジョー社による買収
1974	CX のローンチ
1975	DS モデルの生産が終了
1981	Savignac による”En avant Citroën”広告の実施
1982	本社を Quai de Javel から Neuilly-sur-Seine へ移転
1984	C15 がその22年にわたるキャリアーをスタート
1985	白いシェブロンに赤い背景の新しいロゴの登場
1986	140名の若者が AX に乗って中国を横断する Operation Dragon を実施
1989	XM のローンチ
1991	シトロエンがパリ・ダカール・レースに初参戦、初勝利
1991	自動車選考委員によりアンドレ・シトロエンが今世紀最も革新的な製造者として選出される

- 1993 Xantia のローンチ
- 1993 新広告ダグライン “Vous n’imaginez pas tout ce que Citroën peut faire pour vous”を
展開
- 1996 初のレジャーアクティビティ車、Berlingo モデルのローンチ
- 1997 パリ・モスクワ間 Berlingo ラリーレイドを198名の若者が参加
- 1998 HDi エンジンの登場
- 1999 Xsara キットカーで WRC 初参戦
- 1999 Xsara Picasso のローンチ
- 1999 年間累計販売台数100万台を突破
- 2001 Aulnay に Citroën Conservatoire をオープン
- 2002 C3 と C8 をローンチ
- 2003 初の WRC マニユアファクチャー・タイトルを獲得
- 2004 C4 のローンチに合せ Neil Blomkamp の Dancing Robot 広告を展開
- 2006 シャンゼリゼに C42 ショールームを開設
- 2007 C4 Picasso のローンチ
- 2008 新型 C5 のローンチ
- 2009 新しいブランド・ロゴマークをお披露目